公　　表　　日
令和　２年　８月２４日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	近年渇水を踏まえたダムの利水運用検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 村山　一弥 福岡市博多区博多駅東２－１０－７
契約年月日	令和　２年　８月２４日
契約業者名	（株）東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南２－１２－３
契　約　金　額	１９，９６５，０００円（税込み）
予　定　価　格	１９，９６５，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
業　務　場　所	福岡県福岡市博多区博多駅東２丁目１０番７号
業　種　区　分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和　２年　８月２５日
履行期間（至）	令和　３年　２月２６日
備考	入札情報サービス（ＰＰＩ） （http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

１．業務件名　　近年渇水を踏まえたダムの利水運用検討業務

２．履行場所　　福岡市博多区博多駅東２丁目１０番７号

３．契約の相手方　　住　所：福岡市博多区博多駅南２丁目 12-3
会社名：株式会社　東京建設コンサルタント
電　話：092-432-8000

４．契約適用法令：会計法第２９条の３第４項及び
予算決算及び会計令第１０２条の４第三号

５．当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

１）当該業務の目的

本業務は、嘉瀬川水系をモデルに嘉瀬川水系に関係するダム及び導水施設等の運用状況、近年の渇水調整の状況を把握したうえで、近年流況を踏まえた嘉瀬川水系のダム及び導水施設の利水運用について検討する。

また、近年流況を用いた利水運用検討結果を踏まえ、嘉瀬川水系における危機的渇水時を含めた渇水時行動計画の作成を行うものである。

２）業務の内容

１．計画準備	一式
２．資料収集、整理	一式
３．近年流況における利水運用の検討	一式
（１）近年流況を用いた運用検討	一式
（２）嘉瀬川ダム目的別容量管理方法の検討	一式
４．渇水時行動計画の作成	一式
５．報告書作成	一式

３）契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低２０者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を２４者が入手（ダウンロード）し、３者から参加表明書が提出され、３者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち３者を技術提案書の提出者として選定し、３者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度における目的、条件、内容が簡潔に表現され、具体的で優れていること、特定テーマの「嘉瀬川水系における利水計算モデルの構築及び供給可能量算定における留意点」に対する技術提案において、地域特性などの与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法に関する提案内容に説得力があり、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４ 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）
河川部 河川環境課長